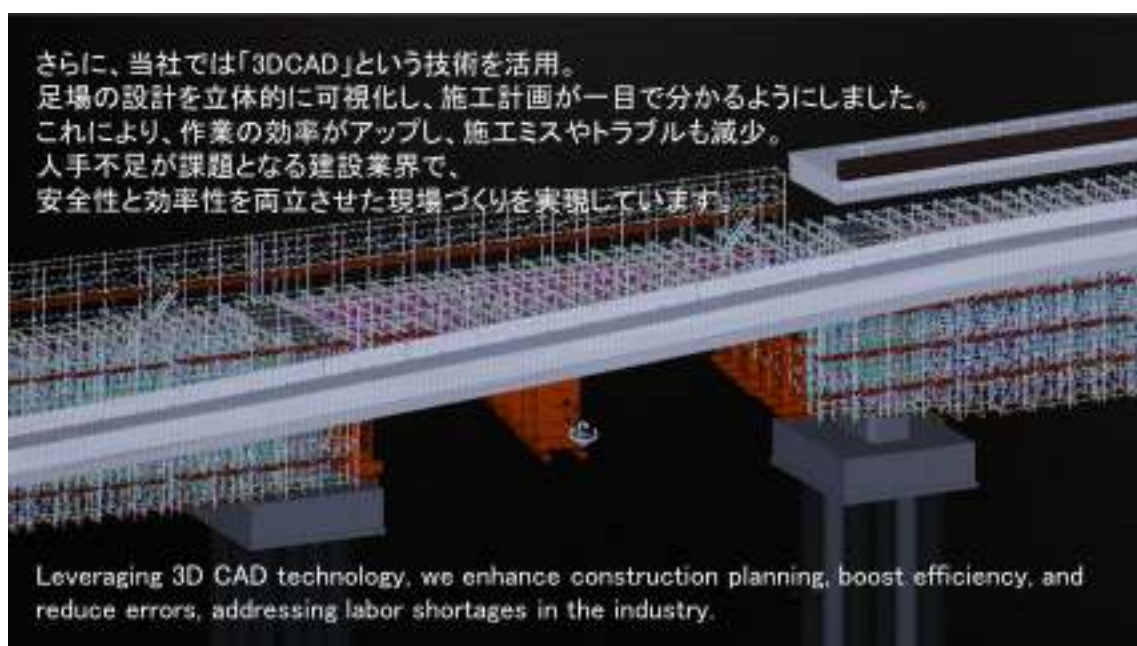


リースで創る未来の建設業
～持続可能性と技術革新への挑戦～

”Building the Future of Construction through Leasing:
Challenges in Sustainability and Technological Innovation”



画像をクリックすると動画が再生されます。
Click on the image to play the video.





そして、2050年の未来。
その頃には、都市開発やインフラの老朽化対策が進み、
多くの建物が寿命を迎えているでしょう。
また、南海トラフ地震などの大規模災害による復旧作業でも足場の需要は必須。
当社の足場材はメンテナンスをしながら使い続けることで、長期間現場で活躍できます。
リースで資源の無駄を減らし、持続可能な未来づくりに大きく貢献します。

By 2050, aging infrastructure and disaster recovery will drive high scaffolding demand.
Our durable, reusable materials will minimize resource waste and contribute to a sustainable future.



また、ロボット技術の進化により、現場に大きな変化が訪れる可能性があります。
例えば、足場の組み立てや解体が自動化されることで、
3DCADで設計したデータを活用し、
これまで以上に安全で正確な作業が実現するかもしれません。
このような技術革新が、将来の建設現場の効率や安全性を
さらに高めると期待されています。

Emerging robotics may further revolutionize construction by automating scaffolding assembly and ensuring safer, more precise operations.



オーケージーリース株式会社

<https://www.okg-gr.com/>